

今年もがんばったクリーン&グリーン作戦

美しいまちは

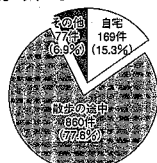
いよいよ7月1日から

この調査は来年も実施し、条例施行の前後で変化を採る予定です。犬のふんは決して衛生的ではありませんし、誰だって自分の家の前にふんがあったらいい気分はしないでしょう。犬がふんをした

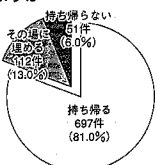
愛犬のウンチくん どうしていますか？
先ごろ、狂犬病予防集合注射の会場で、飼い犬の散歩時におけるふんの後始末について実態調査を行いましたので、その結果をご紹介します(右図)。

飼い犬のふんの後始末実態調査
平成11年5月19日現在、回答総数1106件
市民生活課調べ

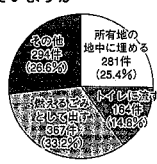
Q1 飼い犬はどこでふんをしますか



Q2 散歩時のふんはどのようにしますか



Q3 回収したふんの処理はどうしていますか



必ずすぐに回収してください。

美しいまちづくりはあなたの行動から

以上のように、美しいまちづくりを進める新津市にとってポイ捨てや犬のふんが克服すべき問題となつていくことがお分かりいただけたでしょうか。もし、あなたの家の庭に誰かが空き缶やゴミを投げ込んで行ったらどんな気分ですか？

●問い合わせ 市民生活課 環境衛生係(内線233)へ。

よその犬が玄関の前にふんをして、そのまま立ち去っても平気ですか？
誰だってこんなことをされたい気分ではないでしょう。ポイ捨てや飼い犬のふんの放置をするのは人間のモラル(道徳・倫理)の問題です。モラルでまちが汚くなるなら、モラルでまちをきれいにすることができなくてはなりません。

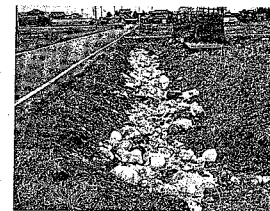
ポイ捨て等防止条例の目的は違反者の処罰ではありません。美しいまちにするために、当たり前のモラルを求めているに過ぎません。

美しいまちをつくるために、あなた自身の行動から見つめてみてください。

一人ひとりのモラルから

ポイ捨て等防止条例
ペットボトルの資源ごみ収集
が始まります。

美しいまちはポイ捨てでは台無し
近年、市民の皆さんの積極的な緑化運動や、道路や下水道などの社会基盤の整備によって、町並みがきれいになり、住み良い環境になってきました。ごみ問題にしても指定袋制を通してごみの減量化や再資源化、ゴミステーションの美化が進み、環境面や衛生面で成果を上げています。しかし、ちょっと目をそらしてみると、道路わきや河川敷などには空き缶やガラスびん、たばこの吸い殻などの「ポイ捨て」がされています。古タイヤや家電製品などが捨てられている所もあります。また、道路や公園などに放置された犬のふんも後を絶たず、不衛生かつ不愉快な思いをさせられる原因になっています。こうしたポイ捨てや犬のふん



1つのゴミがほかのゴミを誘う



クリーン&グリーン作戦で集まったごみの山

クリーン&グリーン作戦の結果から
毎年春に行われている「クリーン&グリーン作戦」が、今年も四月二十九日に行われました。今年は、八千六百三十七人の市民が各地区に分かれて参加し、市内全体で十六・二七七のごみが回収されました。そのう

の処理の現状について、くわしく見てみることにしましょう。

ポイ捨て等防止条例の要旨

ポイ捨てを防止することにより、地域の環境美化と快適な生活環境を守り、清潔で美しいまちをつくることを目的とします。

①ポイ捨ての禁止

市民など(市内通過者も含む)は、空き缶や空きびん、たばこの吸い殻などをポイ捨てしてはならない。

②回収容器の設置義務

自動販売機によって飲料を販売する事業者は、回収容器を設置し、適正に管理しなければならない。

③犬の飼い主の遵守事項

飼い主は、ふんを処理する用具を携帯するなどして、ふんを即時に回収しなければならない。また、公共の場所などの砂場にふんをさせてはならない。

●罰則

まず、違反しないように「指導」や「助言」がなされます。違反者には「勧告」が、勧告に従わない人には「命令」がそれぞれ書面で出されます。命令にも従わない人は罰金(たばこの吸い殻、空き缶などのポイ捨て…5万円、犬の飼い主の遵守事項違反…3万円。金額は全て最高額の場合)が課せられます。

うれしいプレゼントワン!

狂犬病予防集合注射に併せて、犬のふんの後始末が簡単にできる「ワジパック」を飼い主にプレゼントしました(協力=新津市保健所管内狂犬病予防推進協議会、新潟県動物愛護協会新津支部)。

これは、ふんを回収した紙袋ごと水洗トイレに流せたり、家の敷地内の土中にも埋めるたりすることができ、市内のホームセンターや薬局、新津市公衆衛生協会の物資あわせ販売などで売っています。

※ポイ捨て等防止条例は、ワジパックの使用を義務づけるものではありません。



飲料系自動販売機の実態調査から

条例の施行に先立って市内に設置されている飲料系の自動販売機の実態調査を行ったところ

次のような結果になりました。

- ・設置箇所数 約360箇所
- ・設置台数 約700台
- ・回収容器未設置箇所 約90箇所(回収容器の材質がプラスチック・金属製以外のものを含む)

今回の調査によって、回収容器が設置されていない箇所が約九十箇所あることが分かりました。

捨て場を失った空き缶はポイ捨てにつながりかねないことから今後設置を促していきます。